

高圧進相コンデンサ用 エポキシモールド形 放電コイル

【用途】

コンデンサを回路より解放した後も、コンデンサには残留電荷が残っています。放電抵抗が付属されたコンデンサの場合、これにより放電することが可能ですが、放電間隔が5分以上と長い為、短時間での再投入が出来ません。短時間で再投入される場合に使用する機器が「放電コイル」です。



※ 残留電荷が放電しきらないうちに再投入しますと、コンデンサ並びに母線に過電圧が発生します。

【特徴】

- 1、難燃性、被爆性です
コイルをモールドしているエポキシ樹脂は自己消化性を有していますので、万一の場合、アークの発生に対しても発火・爆発の心配がなく、防災上安全です。
- 2、絶縁に対する信頼性が高い
導体の周囲にはボイドレスのエポキシ樹脂を含浸注形していますので、交流及びインパルス共、耐電圧特性が優れています。
又、充電部がモールドされていますので、吸湿による絶縁劣化は殆どなく、絶縁特性が安定しています。
- 3、保守点検が容易です
コイル表面がシンプルな構造となっていますので、塵埃が付着しにくく、保守点検が簡単です。

【定格・仕様】

形 式	AMDC-100B
使 用 場 所	屋内 又は キュービクル内
準 拠 規 格	JIS C 4902-3:2010
絶 縁 強 度	3. 3kV:16/45kV
	6. 6kV:22/60kV
絶 縁 の 種 類	F
使用周囲温度	-20 ~ +50℃
相数・周波数	三相 50/60Hz
定 格 電 圧	3. 3/6. 6kV
放 電 容 量	1000kvar
放 電 特 性	残留電荷を5秒間で50V以下
概 略 質 量	20kg